



「青」にこだわり、極め続けることで、
時代が求める新たな価値観を
創造し続けます

株式会社 ジャパンブルー

711-0913 岡山県倉敷市児島味野4047-8
<https://www.japanblue.co.jp> 086-470-5056

在籍する職種 営業 / 一般事務 / 生産管理 / パタンナー
縫製 / 製織 / 総務 / 経理 / 広報 / SE

夢と情熱をもって、ジーンズづくりを。

「青」にこだわったデニム製品を手掛ける株式会社ジャパンブルーは、1992年デニムや綿織物を取り扱う会社として創業しました。真鍋社長の「地場産業であるデニムを中心とした会社を起業すれば、世界と戦える会社になれる。児島の地にはその可能性がある。」との思いから、児島の地での創業を決めたそうです。その後、2006年に製品事業に参入し「桃太郎ジーンズ」を、2011年には海外戦略ブランドとして「JAPAN BLUE JEANS」を立ち上げました。

現在は、製織工場と縫製工場の内省化による一気通貫の生産能力を強みに、オリジナル生地を使用した独自性の高い製品を企画・製造・販売を行っています。

「遊びを真剣にやる会社」。ジャパンブルーでは、「肩の力を抜いて、しかし何事にも情熱をもって取り組まないと、良いものは作れない」という考えから、社員が、自分の目標をもち、楽しんで仕事ができる環境を大切にしています。

近年では、国内はもとよりヨーロッパ等においても「青」にこだわったジャパンブルー製品の認知度は年々高まるなど、新たな価値観を生み出し続けています。



「桃太郎ジーンズ」に代表される自社製品ブランドは、立ち上げ当初から頑ななまでに地元児島での生産にこだわっています。ジャパンブルーでは、産業集積地としての地場産業の歴史や優位性を積極的に打ち出す内容を主軸にした「ものづくりの本質」を訴えるブランディングを展開し、「メイド イン ジャパン」に更なる付加価値を盛り込んだデニム製品を提案し続けています。